

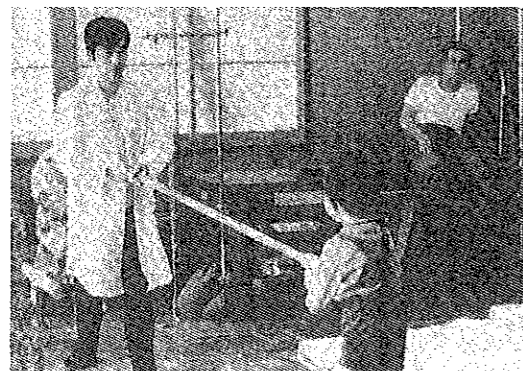
1972 (昭和47年)

会員数57名

21代理事長  
宮本一成



創立20周年を終え、明るい豊かな社会の想像と新しい社会のリーダーにふさわしい人間形成のJC運動の基本姿勢にたつて、第21代理事長として、宮本一成氏は(1)“身体障害児に愛の手を”(2)“積極的にJC活動に参加し、大いに自己修練をしよう”(3)“より高く・より深く、より広い友情を作ろう”の3つの運動基本方針をかけた、活発なJC運動を展開した。



身体障害児施設の実態調査

まず3年前に行なわれたCDアンケートに基づき具体的活動の展開として“身体障害児に愛の手を”に取り組んだ。3月18日身体障害児保護者との懇談会を開催し身障児並びにその施設の実態調査から始め、“手をつなぐ親の会”を結成し、市民にPRする意味で、市役所に大懸垂幕を掲げ、4月30日には市民の認識を高めるための市内全戸配布の広報誌“あしたのまち”第1号を発行(5月31日=第2号、9月30日=第3号を発行)した。5月11日市立病院医師団との座談会を持ち5月14日八幡浜福祉事務所の後援を得て、整肢療護園園長の国定氏他訓練士3名を招き、身体障害児診療と訓練の会を開催した。7月2日、チャリティショーを開催し、その収益金により市立病院へ機能訓練用具の寄贈をした。又市立病院の施設が週一回無料開放される様運動し、目標を達成した。これら一連の活動に対し11月5日県肢体不自由児協会から感謝状を受けた。我々とはかく忘れられがちな社会の一角のこの運動が認められた喜びをいっばいに感じたのである。

内部にあつては和を大切に、友情をはぐくみ、修練に努めた。恒例のOBとの懇談会、奥様例会、座禅、ボーリング、ソフトボール大会、OBをまじえの麻雀大会、体力テスト、家族運動会等もり沢山の行事を開いた。

6月28日、経営セミナーを開催“大型店進出後の商店経営のあり方”と題して、堀内芳喜氏、平松幹敏氏



3万人対話集会で講演する小野会頭

を講師に、大いに勉強をした。7月28日、日本JC会頭小野政孝氏を招き、愛媛ブロック協議会と合せて、対話集会を開催、県内会員約200名が参加した。

9月3日JC統一デー行事として“勤労青少年の福祉を高める座談会”と勤労青少年の集い(ダンスパーティー)を開催、勤労青少年のグループ作りとグループ作りをする事により健全かつ自主的な活動を促進して、福祉の向上を計ったのであった。

9月9日から9月10日迄恒例の第10回市内小中学校美術展を開催した。



みなと祭りや踊りで揃いのゆかたで「てやてや踊り」に参加

10月18日、てやてや踊り競演大会に参加、10月20日第24回仮装行列に参加、題してJC変身カーニバル。

11月12日第4回3JC(白杵・大洲・八幡浜)経済交流会を開催、講師に愛媛新聞者論説委員長の田中富一氏を招き後援会を開いた。

12月4日、八幡浜JCの組織を強化し、創始の精神を想起して、その使命を自覚して、決意を新たにしてJC運動に取り組もうと、社団法人に改組、設立総会を開催した。12月18日知事より認可を受け、ここに懸案の社団法人化が実現したのであった。



沖繩復帰記念大会の前、前島小学校を訪れ図画交換をする宮本理事長と木梨氏

1973 (昭和48年)

会員数56名

22代理事長  
井上正夫



創始の精神を想起し、決意を新にしてJC運動に取り組むべく、社団法人に改組した第1年目、井上正夫氏、専務理事に魚海取氏が着任した。

運動基本方針として、前年度の“身体障害児に愛の手を”運動を継続し、CDアンケートに基づいて市民公園の建設促進運動を掲げている。

土地の少ない八幡浜市に、大規模な公園を建設する事は大変困難であったが、CDアンケートによって、市民が切望しているという事で、取組んだのである。

市民向けの広報誌第4号“あしたのまち”にもPRをして、公園建設促進を呼びかけた。又、市当局への陳情等を行った。後年、王子の森公園が建設されたのである。

3月23日、(社)国民外交協会による講演会を商工会館大ホールで開催した。演題は、“最近の国際情勢と日本”で講師は外務省ミュンヘン総領事の高橋直氏であった。多数の入場者を得、盛会であった。



新しく時計を取り変えた時計台の下で

又5月16日には、文芸春秋による文化講演会を開催、講師は、三浦哲郎氏 “私の中の女性像” 山口 隆氏 “日本文学の現代的状況” 大岡昇平氏 “文学と思想” 市民会館大ホールで行なわれた、大盛会であった。

7月12日、JCと八幡浜商店青年連合会との年1回の交流会が始まり、これを記念して講師に富田狸通氏を招き“伊予だぬきよもうあまばなし”の講演会を開き、講演後懇親会が持たれ、お互い手をつなぎ、地域発展に寄与する事を誓い、友情を深めあった。

8月11日から12日迄、恒例の市内小中学校美術展を市民会館中ホールで開催、多数の参観者を集めた。

9月2日JC統一デー行事を開催、テーマを“現代に生きる若者のモラルのあり方”として勤労青少年との座談会、勤労者との集いを開いた。

9月15日、大洲主管の3JC交流会に参加

10月18日、てやてや踊り競演に参加

10月20日、恒例の仮装行列に参加、市民の拍手喝采を受けた。

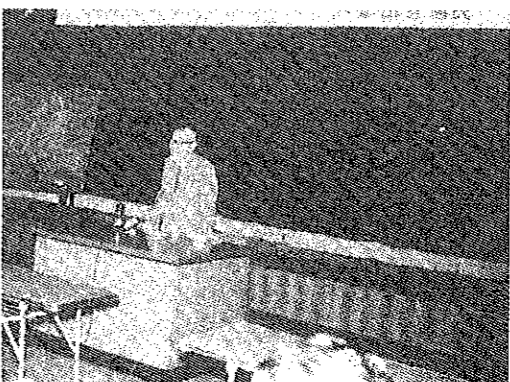
12月13日、定時総会並びに卒業式・懇親忘年会を開催、5名のJC運動の兵が去っていった。



JCSソフトボール大会



三浦哲郎・大岡昇平・山口隆氏を迎えた文化講演会



交流合同講演会の富田狸通氏